

2017年8月31日 (財)地域活性化センター 全国地域リーダー養成塾 「説得から納得の政策形成へ～図解思考のすすめ～」

図解の必要性にびっくり。難しい内容の資料作成に図解を使う。

鳥の目を意識したい。

自分の子どもに図解をやらせてみたい。

自分で深く、考え、分析することがおろそかになっていた。知識よりも問題解決力を意識して業務にあたりたい。

仕事に活かしたい。まず「私の仕事」を書き直します。

「住宅選びの主なポイント」を図解し4人それぞれの図解を見た時は驚いた。たった2行の文章でも捉え方が大きく異なることが非常によく分かった。「図解日本史」を購入します。

業務に大小メリハリを付ける必要があると再認識できた。ニーズを掴むこと。主役（町民住民）を意識した内容に改善したい。

文章がごまかしだらけであることにドキっとした。

図解により「全体像」とその「関係性」を理解する重要性を得た

自分の仕事をいかに分かっていなかったかを、図解作業の中で感じる事ができた。

全ての物事を鳥の目で見るとを学んだ。人と人が繋がっていくことも学べた。仕事は問題解決であることに感銘を受けた。

メルマガでしっかり学ばせていただきます。

普段分かったつもりでいたのだと思いました。図解は多色使いは避けた方が良いでしょうか？

図解できれば物事がよく整理できるのだろうと感じた。大変参考になった。実践していきたい。

合意形成を図るため、図解で表し意見を聞いてみたい。

町民に対して、役場全体の仕事を図解にして見やすいところにおいておくことをしてはどうかと思った。

仕事は問題解決との事なので、問題を探して解決したい。

考える事を大切にしたいと、当たり前ながら決心した。

先生の本を読みます。図解と文章の違いが明確になりました。目からウロコのお話でした。

「文章ではごまかされる」現在の仕事をどれだけごまかしているかと考えさせられた。図解ができなければ自分が表現できていないことが分かった。論理的に全体像を図解できるよう常に意識したい。

自分を省みるより良い機会となった。

全体の構造、部分の関係が重要に納得。今後活かしたい。

図解によって冷静になり、何かを始める時や悩んで止まった時の整理方法として日常的に図解していきたい。

図にすることで自分の仕事にやる気が出るという感覚が分かり、不思議だった。